



17/18年度の期末在庫予測、大豆・コーンとも事前予想を上回る

◆米農務省需給報告

○米国大豆

	※※2017-2018年度※※		※※2016-2017年度※※	
	<今月予想>	<前回予想>	<今月予想>	<前回予想>
期初在庫	345	370	197	197
生産	4,431	4,381	4,307	4,307
輸入	25	25	25	25
・供給合計	4,801	4,777	4,528	4,528
圧砕	1,940	1,940	1,895	1,890
輸出	2,250	2,225	2,170	2,150
種用	101	101	104	104
その他	35	35	14	14
・需要合計	4,326	4,301	4,183	4,158
期末在庫	475	475	345	370
在庫率	11.0%	11.0%	8.3%	8.9%
作付面積	89.5	89.5	83.4	83.4
収穫面積	88.7	88.7	82.7	82.7
イールド	49.9	49.4	52.1	52.1

○米国トウモロコシ

	※※2017-2018年度※※		※※2016-2017年度※※	
	<今月予想>	<前回予想>	<今月予想>	<前回予想>
期初在庫	2,350	2,370	1,737	1,737
生産	14,184	14,153	15,148	15,148
輸入	50	50	55	55
・供給合計	16,585	16,573	16,940	16,940
飼料用	5,475	5,450	5,425	5,425
食品・工業用等	6,925	7,000	6,870	6,920
内エタノール	5,475	5,500	5,435	5,450
・国内消費合計	12,400	12,450	12,295	12,345
輸出	1,850	1,850	2,295	2,225
・需要合計	14,250	14,300	14,590	14,570
期末在庫	2,335	2,273	2,350	2,370
在庫率	16.4%	15.9%	16.1%	16.3%
作付面積	90.9	90.9	94	94
収穫面積	83.5	83.5	86.7	86.7
イールド	169.9	169.5	174.6	174.6

(単位:100万ブッシェル、面積:100万エーカー、イールド:エーカー当たりブッシェル)

○17-18年度の期末在庫の事前予想平均値 (単位:100万ブッシェル)

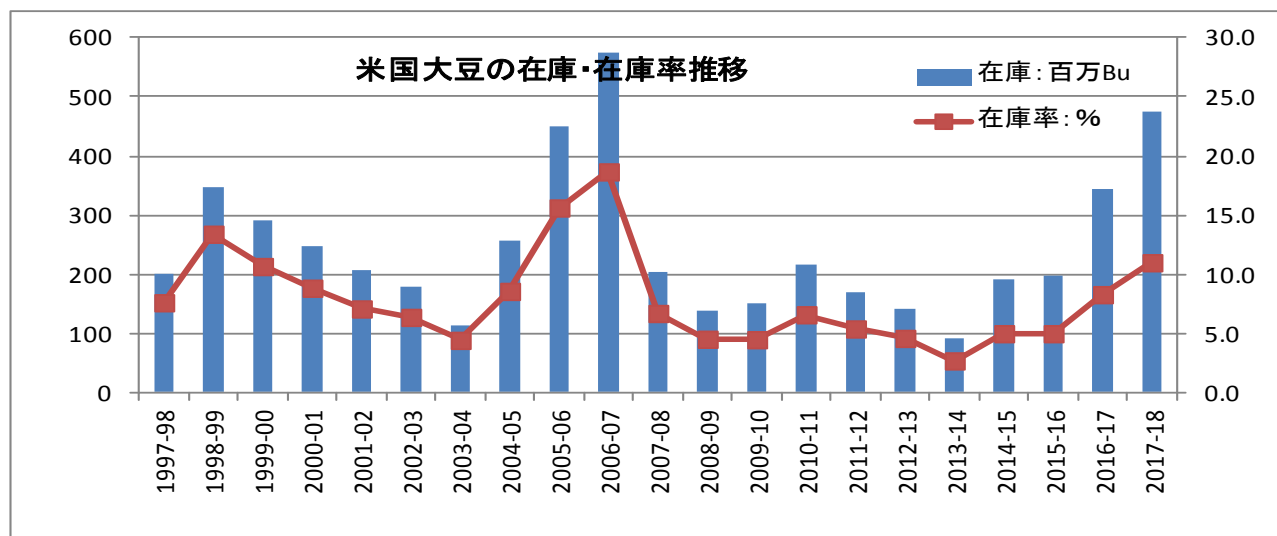
大豆 444  
トウモロコシ 2170

9月12日に米農務省から発表された需給報告では、2017-18年度の米国の期末在庫が大豆・トウモロコシとも事前予想を上回った。10日のシカゴ市場では、同報告を嫌気し、大豆・トウモロコシとも下落して引けた。

## ○米国大豆

2017-18年度の期末在庫は、4億7500万ブッシェルで前月から据え置き。事前予想の4億4400万ブッシェルを上回った。

供給側では、期初在庫が引き下げられる一方、イールドの上方修正に伴い、生産高が5000万ブッシェル引き上げられた。需要側では、供給の増加と価格下落により輸出を2500万ブッシェル上方修正した。期末在庫率は11.0%で前月と変わらず。



## ○米国トウモロコシ

2017-18年度の期末在庫は、23億3500万ブッシェルで前月から6200万ブッシェルの上方修正。事前予想の21億7000万ブッシェルを上回った。

供給側では、イールドが事前予想に反して上方修正されたことに伴い、生産高が3100万ブッシェル引き上げられた。需要側では、トウモロコシ生産の増加や価格下落により飼料用を2500万ブッシェル引き上げる一方、食品・工業用等を7500万ブッシェル（内エタノールは2500万ブッシェル）引き下げた。期末在庫率は16.4%で前月の15.9%から上昇した。

